



# 2020 あなたも神通研に♪

\*会長の深海です\*

## 神通研って どんな集まり・・・？

「手話はまだまだだから・・・」「神通研って通訳者じゃないと入れないの？」

⇒ ⇒ そんな心配は無用です！

聴覚障害者や手話に関わる問題に関心がある**健聴者**ならだれでも入会できます。

(※聴覚障害者の方には、『購読会員』システムがあります)

## 神通研会員＝関東通研会員＝全通研会員です

神通研に入ると、全通研（全国手話通訳問題研究会）と関東通研（関東手話通訳問題研究会）会員にもなります。

全国の仲間とともに、手話や手話通訳、聴覚障害者問題についての研究・運動に参加しましょう！



—みんな集まる神通研—  
地域で活動している人達が集い、  
問題を出しあい、語りあい、  
顔を合わせるのが楽しみになる  
支部作りに取り組んでいます！

## 神通研に入ると・・・

### 月1回、神通研究会報「風かながわ」をお届けします

その他、全通研発行『手話通訳問題研究』（『研究誌』年4冊発行）や、全通研会報（年数回発行）もお送りします。『研究誌』には、聴覚障害者や手話に関わる活動をしている人は必見の最新情報が満載！

### 神通研主催の学習会に無料で参加できます

神通研では、毎月1回定例学習会を開催しています。ろう者の手話語り、手話のミニ講座、制度を考える学習会、技術系学習会・・・などなど、内容も盛りだくさん！

学習会の内容は、会報「風かながわ」や「神通研ブログ」でお知らせします。

## 「皆で力を合わせてより良い社会を！」

一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟 理事長 河原雅浩

令和という新しい時代を迎えた今、社会を見まわしてみると、一昔前とは大きく変わっていると感じさせられます。

講演会、イベントやテレビで手話通訳者を見かける機会も増え、街中で手話を少し知っているという人に出会うことも珍しくなくなりました。また、ろう者の大学生も増え、いろいろな分野でろう者が活躍するようになりました。

このようにろう者に対する理解はかなり広まっており、ろう者にとって暮らしやすい社会になっています。

しかし、それはあくまでも何事もない平常な時の話であり、災害などの非常時になると理解や配慮の欠如や制度の不備が至る所に現れてきます。

昨年の台風15、19号の際も、県知事の緊急メッセージに手話通訳がつかなかったことや避難所でのろう者への配慮がなかったことなど様々な問題がでました。今回の新型肺炎でも、県の相談窓口の連絡先が電話のみという問題がありました。

また、かながわ憲章を知っている県民は2割に満たないという結果が示しているように、心のバリアフリーも依然として進んでいないのが現状です。

このことを考えると、本当の意味での暮らしやすい社会からはまだまだ遠いと言わざるを得ず、さらに運動を進めていかなければなりません。

この運動を進めていくためには私たちろう者だけでなく、聞こえる皆さんの力が必要です。特に手話、ろう者の事を少なくとも一般の県民よりは知っている皆さんの力は絶対必要です。手話を勉強し、また手話通訳の資格を取る中で、学んだことや得た資格を、社会を変えていくために活かしていただきたいのです。

また、運動は一人一人でもやってもその力は小さく、限界があります。仲間と力を合わせてやることにより、運動の効果を大きなものにすることができるとのことです。

さあ、神通研の仲間に入って力を合わせて、聞こえない人はもちろん、すべての人々が安心して共に生きることができる社会を築いていきましょう。



## 神通研への入会方法

**神通研の年会費は、10,000円です。**

内訳は・・・

全通研会費 8,000円、関東通研会費 100円、神通研会費 1,900円

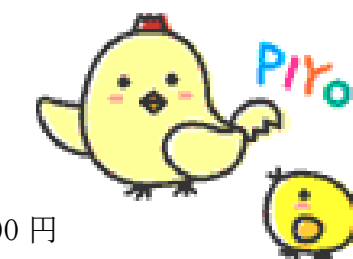
### 申込方法です。

同封の振込用紙に必要事項を記入し、金額欄に「10,000」と書いて、

郵便局にて下記指定口座にお振込みください。

**口座番号：00240-0-39892**

**加入者名：神奈川県手話通訳問題研究会**



**お問い合わせは・・・**

**神通研事務局**

[jimukyoku@jintsuken.com](mailto:jimukyoku@jintsuken.com)

スマートフォンや携帯電話からでもOKです。お気軽にお問い合わせください。

神通研のホームページ <http://www.jintsuken.com>

入会申し込みコード